



VRの向こう側の未来へ

中部大学 人文学部 メディア情報社会学科の魅力



登場人物



鈴木 光（高校3年）

動画編集やSNS発信が趣味。
好奇心旺盛で新しいものに敏感。
将来の進路に悩みながらも、メディアに
関わる道を模索している。

田中 誠（高校3年）

プログラミングとゲーム開発に興味を持つ。
社会問題にも関心があり
テクノロジーでの社会貢献を目指す。



佐藤 美咲（高校3年）

社会学や心理学に興味を持つ。
人間関係や社会の仕組みに関心があり
メディアが人々に与える影響について
考えるのが好き。

山本 健太（中部大学3年）

中部大学メディア情報社会学科の3年生。
情報社会コースで、データ分析やAIと社会の
関わりについて学んでいる。真面目ながら
ユーモアもあり、親しみやすい先輩。



中村 彩香（中部大学2年）

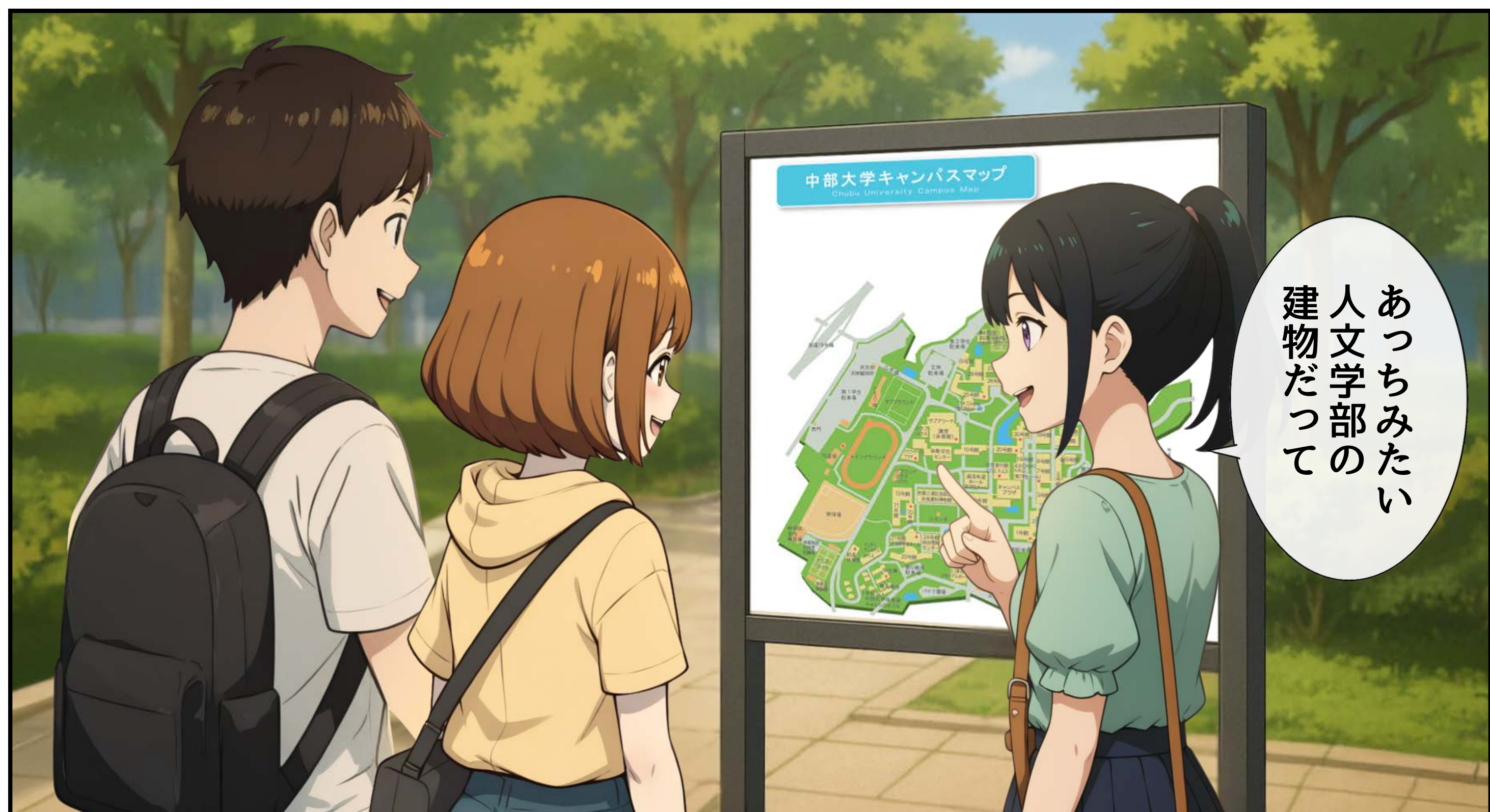
中部大学メディア情報社会学科の2年生。
メディア情報コースで映像制作やデザインを
学び、大学の広報活動にも参加。
明るく優しい先輩。

平木 教授（中部大学教授）

メディア情報社会学科の教授。
「あらゆるものをコンピュータにしまう」
という壮大な野望を持つ。常にVRゴーグルを
装着しており、その素顔をた人は未だいない。
独特の世界観と情熱で学生からの信頼が厚い。

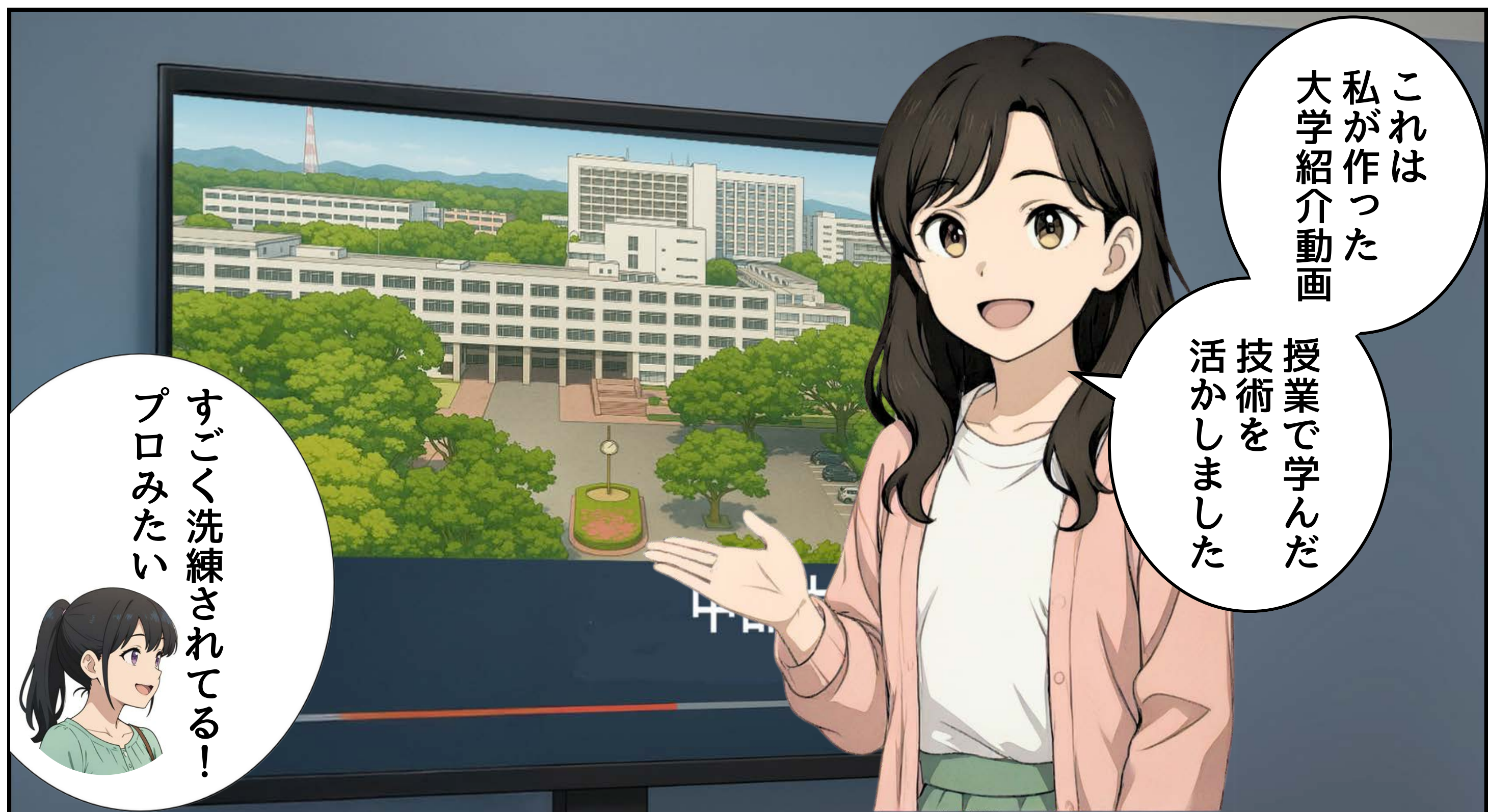
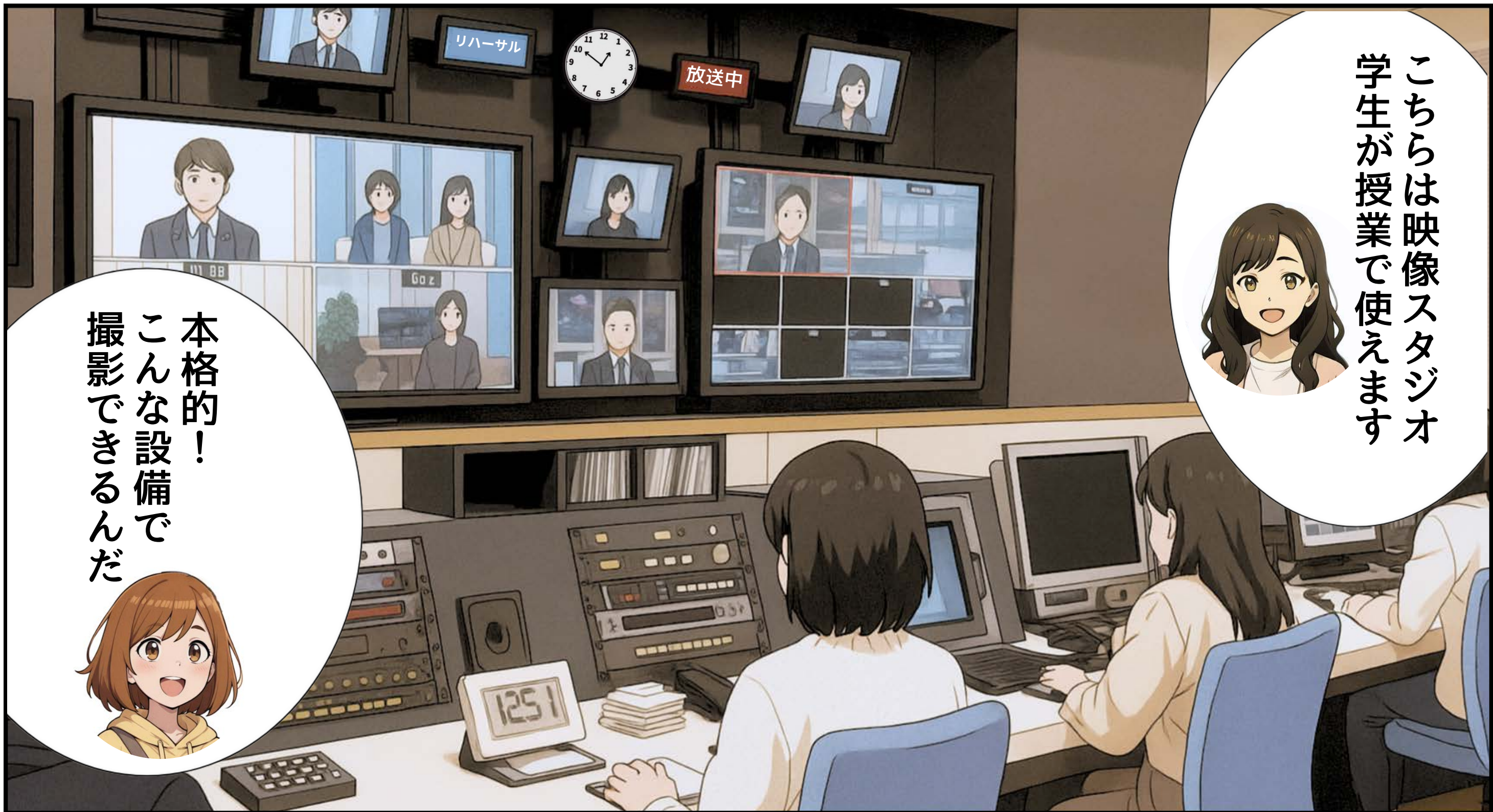




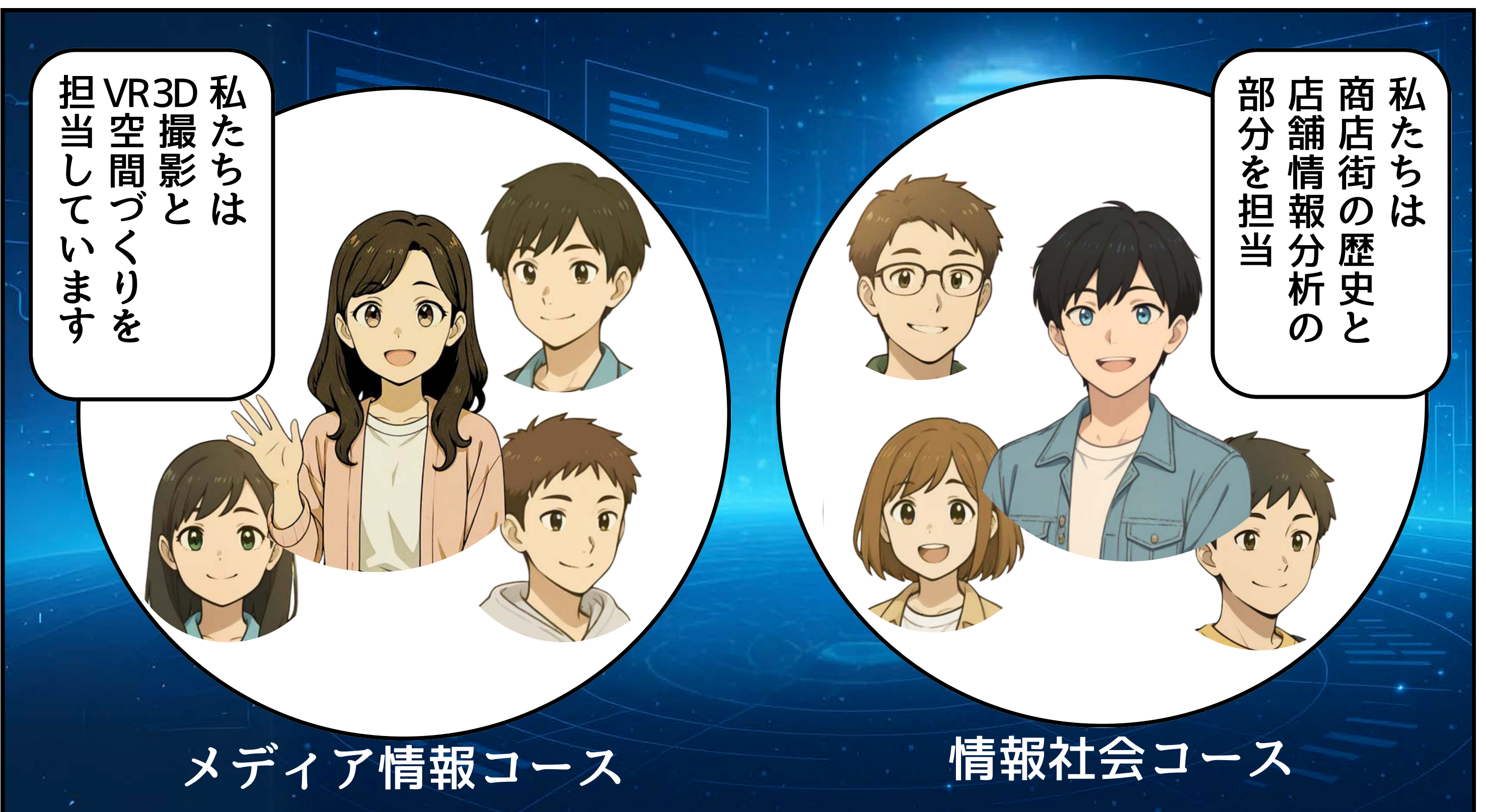
















私が
ゴーグルを
つける理由は

常に
未来の
可能性を
見つめる
ためだ



先生の目

未来を
見つめてる
みたいに
輝いてる…



えーすごい！

もう
そんなに
技術が
発展してるん
ですね！



ここまで
の漫画
実はAIが
つくったん
だよ！



そう

でも
それが社会に
与える影響は
まだ
わかって
いないんだ

うちの
学科では
そういうことを
考えたりも
できるよ

あなたの『創りたい』を形にします

中部大学オープンキャンパス開催！

人文学部メディア情報社会学科で、未来への扉を開こう！